



特定医療法人社団

鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス
<http://www.hoyukai.org/>

第162号

発行:2019年10月15日

発行責任者:

特定医療法人社団 鵬友会

認知症のリハビリテーション

～ 認知症治療病棟の作業療法士の役割とは ～

横浜ほうゆう病院 作業療法科長 井上 亜希子



横浜ほうゆう病院は現在5名の作業療法士が認知症治療病棟に所属しています。リハビリテーション室に作業療法士がいるのではなく実際に入院生活をしている病棟で活動を行っていることが当院の特徴です。実際の生活の場面で必要な課題に対し訓練を行うことで症状に隠れている残存能力を生かし個人に適した活動を選択することが目的です。また、さまざまな職種のスタッフと情報を共有しやすくなり得意分野や専門性を生かしたチーム医療を行うことができます。

平成26年度の診療報酬改定から重度認知症の状態にある患者に対して、個別療法でリハビリテーションを20分以上行った場合に週3回に限り認知症患者リハビリテーション料の算定が可能となりました。対象患者はこれまで入院から1ヶ月以内であったのが平成30年度には1年以内に延長されました。

認知症をもつ方の個別療法の目的は“生活の支援”です。移乗動作や歩行などの基本動作訓練や摂食嚥下を含む食事動作訓練、ベッド上でのポジショニング、車椅子のシーティングなど実際の生活場面で訓練を行っています。また対象者のニーズに合わせて手工芸、将棋やオセロ、計算、ゲームなども行っています。生活とは基本的な日常生活の他に、社会や家庭で役割を果たすこと、余暇や趣味を楽しむことなどそのすべてであると考えています。

生活支援を行う上で重要なのは認知症の方がどのような環境におかれているかです。環境とは、物理

的環境のみならず人的環境や関わり方、介入手段も含まれます。認知症の行動心理症状は必発するものではなく環境によって変化します。私たちはリハビリテーションの中で対象者の方が生活しやすい環境で過ごせるように援助しています。例えば、徘徊し続ける方の目線の高さにはトイレや部屋の案内ポスターを貼ることで場所の認識が高まり落ち着くことがあります。また車椅子のブレーキを忘れて立ち上がる方に自動ブレーキ付き車椅子を導入することによって、移乗動作が自立しスタッフに対する大声や暴力がなくなったケースもありました。このように環境を整え最小限の援助で保たれている機能や能力が発揮できるとしたら、環境を調整することが非常に重要なことだと分かります。

認知症をもつ方に接する上で特に重要なことは、その方が感じていることや考えていることを理解する努力をすることです。これが簡単なようで難しい。なぜなら認知症をもつ方の行動は他人を困らせる迷惑な行動が目立ってしまうからです。しかし認知症をもつ方はその感情や意思の表現が難しいことで自己の不全感を感じていたり、何かうまくいかない、何か違うといった漠然とした不安の中にいる方が多いです。作業療法士はこういった感情を理解する努力をした上で、さまざまな活動を通じ症状を改善し、その方の能力を最大限に生かすことを目指しています。そして認知症の方が周囲から認められ、その人らしく生きていくことができるよう、これからも努めていきたいです。

令和元年度

中堅看護師リーダーシップ研修を開催しました。R1.10/19 (土) 湘南泉病院

令和元年10月19日(土)9時~17時、鵬友会各施設の中堅看護師の方々が参集し、鵬友会合同研修が行われました。

まず初めに池島常務理事の講話の中で、中堅看護師に対して「中堅看護師は組織にとって非常に重要な存在であります。業務の主軸を担い、次世代のリーダーとして期待されています。中堅看護師が成長していれば、その先で組織を引っ張るリーダーがいないと困るということもない」と述べ、中堅看護師の重要性・役割・期待することを具体的な例を挙げ、各職場の中核を担う人たちは【組織の大きな柱】であると強調しました。

続く、湘南泉病院 三澤看護部長は、スティーブン・R・コヴィー博士の【7つの習慣】を引用し「仕事でも人生でも、本当の意味で悔いのない成長と成功の喜びを得るためには、まず【人格】ありき。自分自身の内面を変えて、他者や世界を見る必要がある。ひとつずつ、ラセン階段を上がるようにできる事から始めよう！結果は必ずついてくる。」と述べ、【7つの習慣】の説明に共感している参加者もあり、改めて自分を見つめなおすことができ有意義な講義になりました。

後半のグループワークでは、個々の課題となっていることを皆でディスカッションし、解決に向けての学びを深めました。



池島 常務理事



三澤 看護部長



全体風景



【グループワーク】



【グループワーク】



ほうゆう保育園 運動会開催

10月19日(土)小雨降る日でしたが、希望ヶ丘地区センターにて『ほうゆう保育園の運動会』を開催しました。体操やダンス、玉入れ、親子競技、リレーなど、保護者の皆様のご理解とご協力と子どもたちの頑張りで、とても素敵な運動会でした。

